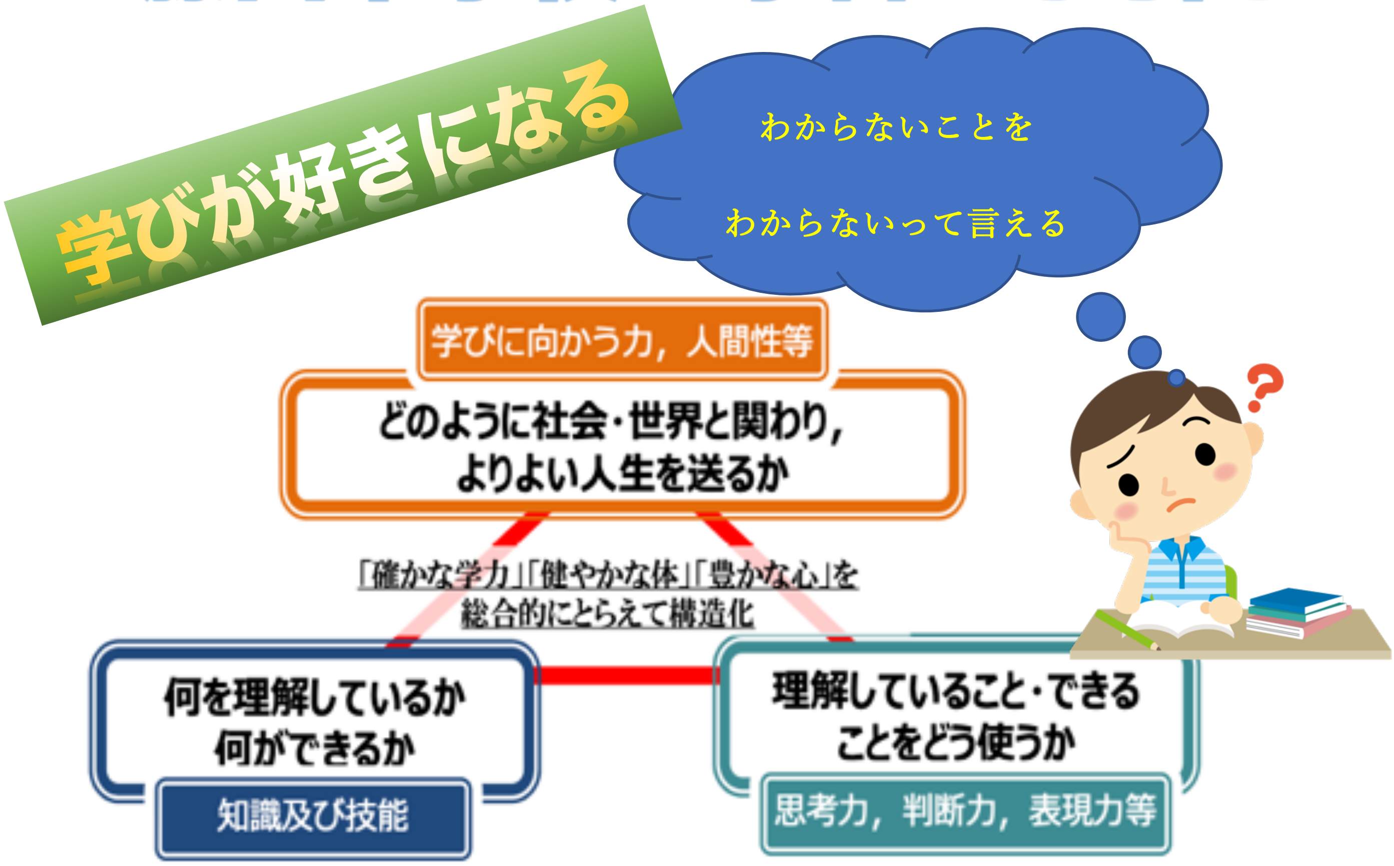
藤山中学校　学習の手引き



(　　)年（　　)組（　　)番

生徒氏名(　　　　　　　　　　)

＊この冊子は、各学年で制作しています。

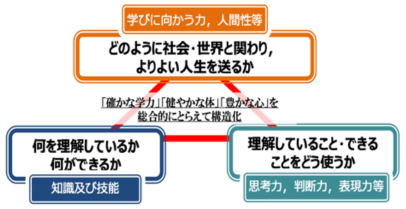
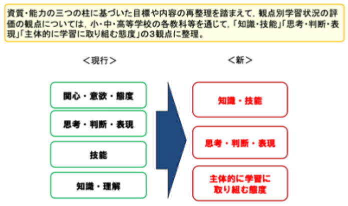
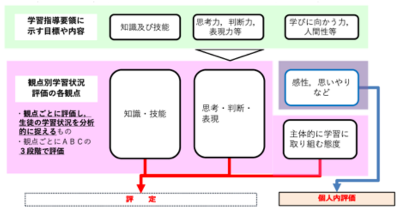
勉強するときの参考にしてください。

学習の手引き(ＩＣＴ機器の利用)

本校でははでは、生徒一人ひとりの学力を見取り、進級・進学するまでに身に付けておくべき力を明確にして、全校体制で取り組んでいます。

1.　新しい評価と評定について

(ア) 新学習指導要領の全面実施と学習評価の改善について（令和 2 年 10 月　文部科学省初等中等教育局教育課程課）抜粋

生涯にわたり学習する基盤が培われるために	3つの柱を評価するために	各教科の手引きをポイントにして、3つの観点を評価します
		

3つの観点の評価結果から5段階で評定を算出します

2.　一人一台のＩＣＴ機器の利用について

(ア) Society5.0 の到来を見据え、これからの時代を切り拓く生徒に求められる「情報活用能力」等を育成するため、「GIGA スクール構想」の実現に向け、その基盤となる ICT 教育環境の整備により、市内小・中学校に在籍する児童生徒に対して、学習者用端末の無償貸出を実施しています。

(イ) パソコンのデスクトップの中には、次のアイコンがあります。

① ロイロノート・スクールにログイン・・・ロイロノートが利用できます

② e ライブラリ・・・❶e ライブラリ DL 学習(家で Wi-Fi に接続できない場合に利用できます)

❷家庭学習用(家で利用できます)

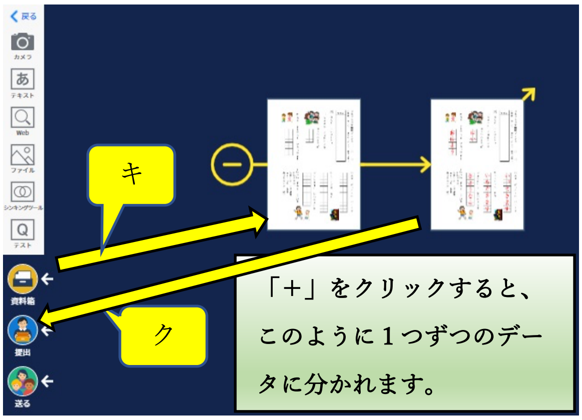
❸　児童・生徒用(学校で利用できます)

③ Zoom・・・Zoom が利用できます。(オンライン授業や情報共有できます)

④ レントランス(英語のデジタル教科書)

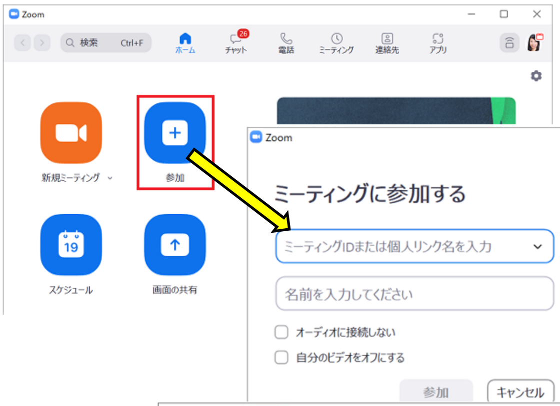
⑤ Teams(ファイルの共有などができます。また、共同作業もできます)

3.　ロイロノートの使い方について



(ア) カメラ・・・写真や動画を撮影する
(イ) テキスト・・・文章を入力する
(ウ) Web・・・Web スライド(リンクをはれる)
(エ) ファイル・・・ファイルを保存する
(オ) シンキングツール・・・思考を深める部品が利用できます。
(カ) テスト・・・テストを行うことができる
(キ) 資料箱・・・「やまぐち学習支援プログラム」のデータを、「○○」というフォルダに、各学年、各教科のフォルダに分けて入れています。取り組むプリントのデータをノートにコピーして使いましょう。
(ク) 先生用端末へ「提出」することができます。家での自主学習にも活用することができるので、自分の課題に応じて取り組んでみてください。取り組む前には、学校で活用の方法を学びましょう。

4.　Zoom の使い方について



(ア) Zoom のデスクトップクライアントを開きます。
(イ) 以下のいずれかの方法でミーティングに参加できます。 [ミーティングに参加]をクリックします。
(ウ) Zoom にサインインし、[参加]をクリックします。
(エ) ミーティング ID 番号と自分の表示名を入力します。名前は自分を入力します。音声や映像を接続するかは選択しないで、[参加]をクリックします。
(オ) 本校では、音声・画像ともにオフで利用しません。

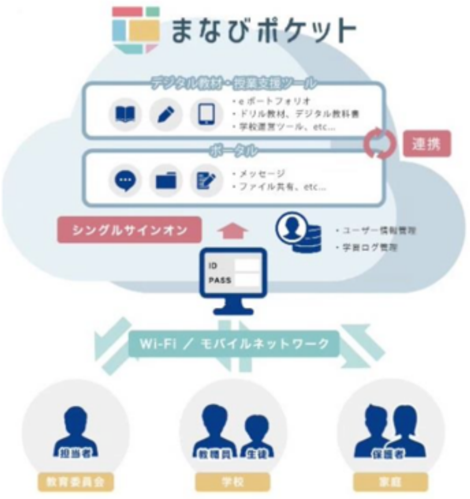
5.　e ライブラリの使い方について

e ライブラリの家庭学習サービスは、ICT 機器を使って、小学1年生から中学3年生までの教科を自由に学習できるツールです。予習・復習など、毎日コツコツ学習することができます。保護者の方も一緒に活用することができます。

(ア) ログインページに「数字の学校コード(数字11桁」」「ログインID」「パスワード」(学校で指定)を入力し、【ログイン】ボタンを押します。ID は学校(18002887596)、家(28737332041)
(イ) 学習用のトップページを開きます。
(ウ) 学習用のトップページを開いたら、右上に自分の名前が出ているか確認しましょう。

(エ) 先生からの指示がある場合は、選択をクリックします。また、「自分で選ぶ」→「単元から探す」を選ぶことも自主学習できます。
(オ) 学年、教科、単元、教材を選びます。また、レベルを選んで、ドリルができます。
(カ) 間違えたときは、「リトライ」でやり直します。最後に「採点」を選んで終わると習熟度の目安になります。

6.　まなびポケットについて



(ア) プログラミング教育、英語教育、PBL(project-based learning)、学習指導要領も新たに、大きな変化を求められる教育現場となっています。そして、教育の情報化を支援するソフトウェアも、次々と新しいものが登場しています。その環境の中で子どもたちの学びを支援してくれるものが「まなびポケット」です。まなびポケットでは、プラットフォーム上にある各社デジタル教材(コンテンツ)と、NTT コミュニケーションズ株式会社が無料提供するコミュニケーション機能を利用することができます。 インターネットで利用するクラウドサービスのため、Wi-Fi や LTE 回線さえあれば、いつでもどこでも利用することができます。

① マルチ OS/ブラウザで動作可能対応。
② 提供する学習コンテンツは全てシングルサインオン、Office365 とも SSO が可能。
③ 直観操作のポータル機能や SSO を実現する統合認証基盤は無償提供。
④ 国が求めるクラウド仕様やセキュリティポリシーに準拠。

(イ) ドリル教材について

① 授業内容の予習、復習
② 個に応じたドリル学習
③ 2000本の動画教材
④ 動画連動の5000問+プリント

7.　やまぐちっ子学習プリント(プラス)の使い方について

(ア) 山口学習支援プログラムは、基礎・基本の問題を中心とした「やまぐちっ子学習プリント」、思考力・判断力・表現力等の問題を中心として「やまぐちっ子学習プリントプラス」さらに、課題を解決しながら学習を深めることができる「みんなでチャレンジ学習プリント」があります。

(イ) やまぐち学習支援プログラムに検索してアクセスします。

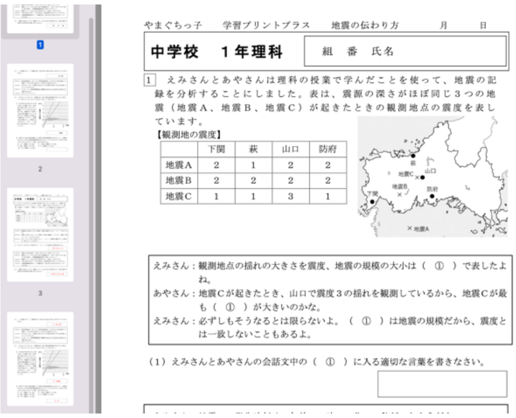
https://gimukyo.ysn21.jp/gakushi/

(ウ) 「やまぐちっ子学習プリント」「みんなでチャレンジ学習プリント」「やまぐちっ子 the Movie」をどれかを選択します。

(エ) 各学年・教科を選択し、印刷することで利用できます。

(オ) やまぐちっ子学習プリントの中に、「やまぐちっ子学習プリントプラス」に挑戦することで、思考力・判断力・表現力を身に付けることもできます。

8.　夕学・週末課題について



各教科で夕学・週末課題を実施しています。終わりの会後に10分間でできる問題に取り組んでいます。「継続は力なり」積み重ねることが大切です。

1日に10分間でも、1週間で約1時間、1ヶ月で4時間、1年間で48時間＝2日分になります。週末課題は上記のＩＣＴ機器を利用するかプリントの場合があります。テスト週間などで各教科を実施しています。

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

２年生　学習の手引き

国語

主体的な学び → 対話的な学び → 深い学び

4 質の高い教育をみんなに

【１　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

① 文章の要点を考えながら音読しましょう。

文章の要点を考えながら音読しましょう。わからない語句はそのままにせずに、辞書で調べましょう。

② 板書はきちんと写しましょう。

黒板を写すだけでなく、先生や友達の発言で気になることをメモしておきましょう。後で見直したくなるノート作りを意識しましょう。

③ 自分の意見も人の意見も大切にしましょう。

自分の意見をしっかりともち、人の意見と比べて何が違うのかを考えながら聞くことが大切です。相手に届くように意見を発表する、人の意見をしっかりと受け止める、「話す」「聞く」ことを大切にしましょう。

④ 小テストを大切にしましょう。

小テストを自分の勉強に役立てましょう。テストのためにしっかり準備し、終わった後は復習に使いましょう。復習に役立てるためにも、しっかりと準備して受けることが大切です。

書心画也
書は心画なり

【２　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

① 漢字ノート

漢字ノートを埋めるだけで満足せず、覚えられるまで、何度も書いて練習しましょう。筆順や部首も確認する習慣を身につけましょう。

② ワーク

書いてあることをすべて読んでから、問題に取り組みましょう。設問文も音読することをおすすめします。分からなかった問題は解説を読んで、「なぜそうなるのか」を理解してから進むように努めましょう。解説を読んでも分からない時は、先生や友達に質問するなどして、分からないままにしないようにしましょう。

③ NEW ライフ

国語で学んだ表現を積極的に使いましょう。習った漢字も使いましょう。丁寧な字で、相手に伝わるように書きましょう。

④ 読書

物語（小説）、随筆、説明的文章、新聞記事など、いろいろな種類の文章に触れましょう。「いいな」と思える表現に出会ったら、覚えておいて、自分でも使ってみましょう。読んだものに対する感想を、誰かに話したり、文章にしてみたりすることも、とてもよい勉強になりますよ。

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

２年生　学習の手引き

社会

主体的な学び → 対話的な学び → 深い学び

【１　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

① 社会科を学ぶ目的

今を生き、未来を生き抜くために必要となる様々な力を身に付けることです。そのために災害などから身を守る術、世界と日本の関係や日本がこれまでにどのような道のりを歩んできたのかを学びます。また、選挙の仕組みや税金、法律などについて大まかに学習していきます。

「ふるさと宇部」を読もう！

② ２年生の学習内容

・日本各地域の気候や産業の特徴など（地理的分野）
・江戸時代～終戦後の日本（歴史的分野）

③ 授業を通して身につけさせる力

・考える力（課題に対して一人ひとりが考えをもつこと）
・結びつける力（様々な事象や仕組みと社会・日常生活を結ぶこと）
・創造する力（社会の新たな仕組みや課題に対する解決策を創造すること）

④ 授業をより理解するためのコツ

・学習のめあてを把握すること（授業のゴール・目標を押さえる）
・他者の意見に耳をかたむけること（事象との結びつきを見つける）
・学習をふりかえること（何を学んだのかを整理する）

【２　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

① 予習

教科書の**太字（重要語句）**の意味を調べましょう。意味を先に調べておくことで、授業の内容が身に付きやすくなります。

② 基礎作り

地名や人物名、事象の名称など社会科には覚えることがたくさんあります。覚えた内容を使って課題を解く活動が多いため、覚えることは社会科にとって必要です。**複数回ノートに書いて事象と人物名を合わせて覚えるような工夫**を行い、基礎をつくっていきましょう。

③ 復習

ある心理学者の実験では、記憶は次のような速度で忘れられていくといわれています。

学習後１時間　→　内容の約４０％を忘れる
学習後１日　　→　内容の約６０％を忘れる
学習後１週間　→　内容の約７５％を忘れる

忘却曲線

授業で理解できても、何もしないままでは学習した内容の約 20％しか身に付けられません。そのために、ワークやノートなどを使って復習することで、授業で身に付けた知識や技能を定着できます。

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

２年生　学習の手引き

数学

主体的な学び　対話的な学び　深い学び

４ 質の高い教育をみんなに

【１　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

① 「めあて」と「振り返り」を意識した取組をしましょう。

② 答えを求めるプロセスが重要です。

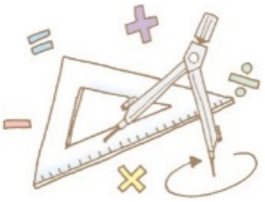
・途中の計算式や解き方を意識して学びましょう。間違ったところは消さずに残しておくと、同じミスを繰り返さないようになり、論理的な思考力も身に付きます。

③ 予習や復習をして、質問をつくりましょう。

・「どうしてそうなるの？」と感じるときは、先生に積極的に質問をしましょう。

④ 「反転授業」での学習では予習が鍵を握ります。

・学習理解度が高まり、数学への知的好奇心が生まれます。



～反転学習とは～

・習熟度別授業での反転学習は、予習を家庭で行い、授業では発展的な課題に取り組みます。互いに教え合うことにより、「協働的な問題解決能力」や「コミュニケーション能力」の育成に繋がり、予習を重視することで、「自立した学習態度」も育てます。

⑤ グループ活動で協働して課題に取り組み、「深い学び」につなげましょう。

⑥ 数学的な表現をしましょう。

　自分の考えは数学用語を使って表しましょう。また、図や表、グラフ、資料等を活用した説明ができることは、将来、人前でのプレゼンテーションに役立ちます。入試問題では、長い問題文や図・表・グラフが多く出題される傾向があります。読み取る、読み解く習慣をつけましょう。

【２　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

① 予習と復習にバランス良く取り組みましょう。

・学習内容を確実に把握するために、予習をしましょう。授業に課題意識をもって取り組むことで理解力が上がります。

・パソコンを利用し、自分に合う学習をしましょう。

・基礎的な学習事項をおさえ、中学１年で学んだ内容に戻って繰り返し勉強すると理解が一層深まります。ワークや教科書の問題、やまぐち学習支援プログラムを何度も解きましょう。

・一度解いて「分かったつもり」になるのではなく、確実に定着するまでやりましょう。特に、一度やって分からなかった問題は、何度も取り組みましょう。

② 受験生になることを意識しましょう。（行きたい高校を見つけましょう！）

・入試問題を確認しておきましょう。

・最近の入試問題では、単純に計算の答えを求めさせるものは減っています。

・『なぜ、そうなるのか。』『どうやって求めるのか。』『どのように考えたのか』等、**解き方のプロセスを問うものが主流**となっています。

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

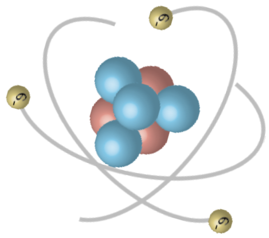
２年生　学習の手引き

理科

主体的な学び → 対話的な学び → 深い学び

【１　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

理科では「**科学的に考える力**」「**観察や実験を行う力**」「**自然に関することの知識**」などを身に付けることを目標とした教科です。



２年生では、動物・植物のからだのつくり、物質のつくり、電気、天気に関する内容を学習します。２年生では特に、原子・分子や電気など、モデルを使って目に見えないものを考えたり、表現したりすることを学習します。

①　授業中は次の３つを意識しよう！

・観察や実験、話し合いなどの活動は、疑問点をもちながら、班で協力して取り組もう。
・実験や観察は、調べる過程、目的をきちんと理解し、予想をたてながら行おう。
・積極的に質問や発表をしよう。

②　ノート・学習プリントの取り方は次の５つを意識しよう！　＊「めあて」に視点をあてて・・・

・後で書き込みなどができるように、スペースをあけて記録しよう。
・赤色や青色のペンを使って、重要なところが一目でわかるようにしよう。
・図やグラフは後でメモを書き込めるように、大きめにはっきりと書こう。
・板書されていないことでも、大事なことやメモを自分で書き込もう。
・教科書や参考書から知らないことをメモしよう。

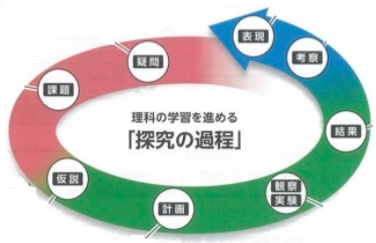
【２　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

①　予習のポイント

『観察・実験の目的や方法、注意事項の確認』
・観察器具や実験器具の取り扱い方⇨教科書の QR コードを参照
・観察や実験の手順
・観察や実験を行う上での注意点【自学ノートを活用しよう!!】

②　復習のポイント【授業があったその日のうちに取り組もう!!】

・実験の結果や考察を見直し、なぜそうなったのかを
　自分の言葉でまとめたり、説明したりできるようにしよう。
・教科書とノートを見直す。
・重要語句や法則をノートにまとめる
・ワークで練習問題を繰り返し解く。



③　【プリントや自学ノートを活用しよう!】

・プリントやワークでは、できなかったところは繰り返し取り組もう。

・公式や法則はただ覚えるだけでなく、問題を解く際に活用できるようにしておこう。テスト前は計画的に学習内容を復習しよう。
・ICT 機器を使いこなそう。教科書にある写真や動画も学習に使えます。また、ロイロノートやｅライブラリを利用しよう

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

２年生　学習の手引き

英語

4 質の高い教育をみんなに

主体的な学び → 対話的な学び → 深い学び

【１　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

① 単語の発音、英文の音読を人と話す声の大きさで行いましょう。

・音読をすることは、英語学習においてとても大事です。リスニングや長文読解などにも役立ちます。恥ずかしがらずに、英語をしっかり声に出しましょう。

② ペア学習やグループ学習では友だちと協力して積極的に取り組みましょう。

・互いに教え合い学び合いで、より理解を深めることができます。

③ 異文化にふれて自分自身の考え方など、幅を広げましょう。

・教科書の内容やＡＬＴの先生との授業、オンライン授業などで、異文化に接する機会がとても多くあります。多用な物の見方や考え方を味わいましょう。

④ 本文の読解は英語を読むことに精一杯になり、内容を捉えることが困難かも知れませんが、知らない世界を知ることができてとてもおもしろいです。

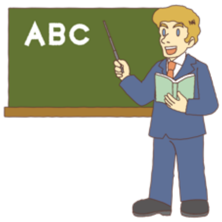
⑤ 小テストやパフォーマンステストに意欲的に取り組みましょう。

・授業中に行われる、単語テストや暗唱テストなどを意欲的に取り組みましょう。言語を習得するためには、日々の積み重ねが大事です。覚えてもすぐに忘れてしまいますが、少しずつ覚えていないと、新しい単語もどんどん出てくるので、できないことが多すぎて、パンクしてしまします。忘れてもいいのです！けれど、何度も繰り返し覚えていきましょう。

【２　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

① 毎日ノート（英語ノート）で英単語や英文を書いて英語の知識を定着させよう。

・自作の問題などを作るなどアウトプットを増やすことで効率を上げよう。



② ワークや課題プリントで文法のルールを確認して間違えたところをそのままにしないようにしよう。

③ その日に習った内容を書いたり、音読したりして表現の理解を深めよう。

Teams（音読の練習）を活用して、発音を改善しよう

④ ｅライブラリで何度も問題をこなして多くの問題に触れよう。

⑤ 新研究をまず自分の力で解いて、間違ったところは解説を見ながら、復習しよう。

・そして、分からない所はそのままにせずに、先生に聞いてください。

⑥ 語順のルール、未来形、接続詞、不定詞、動名詞、比較級、受動態の使い方をマスターしよう。

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

2年生　学習の手引き

音楽

主体的な学び　→　対話的な学び　→　深い学び

【1　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

　中学校の授業では、合唱活動と鑑賞活動を中心に行います。歌はもちろん一人でも歌えますが、大勢いないとできない合唱活動を通して、音楽の授業は苦手だと思っている人でも、他人と音を合わせたり、リズムを合わせたりすることで一緒に活動する喜びや楽しさを味わってほしいです。また鑑賞活動では様々なジャンルの曲に触れ、その音楽の特徴を言葉で説明できるようにすることを目指してください。音楽の授業は週に１回しかありません。楽しんで集中して取り組みましょう。

①　【歌唱活動】

・模範演奏をよく聴いて、正しい音程やリズムで歌えるようにしよう。

・歌詞の内容や曲想を味わい、パートの役割や全体の響きとのかかわりを理解し、曲にふさわしい表現を仲間と一緒に工夫して表情豊かに合唱しよう。

②　【鑑賞活動】

・曲の構成と曲想とのかかわりを理解して、そのよさや美しさを味わいながら聴き、根拠を持って説明したり批判したりしましょう。

③　【持参物】

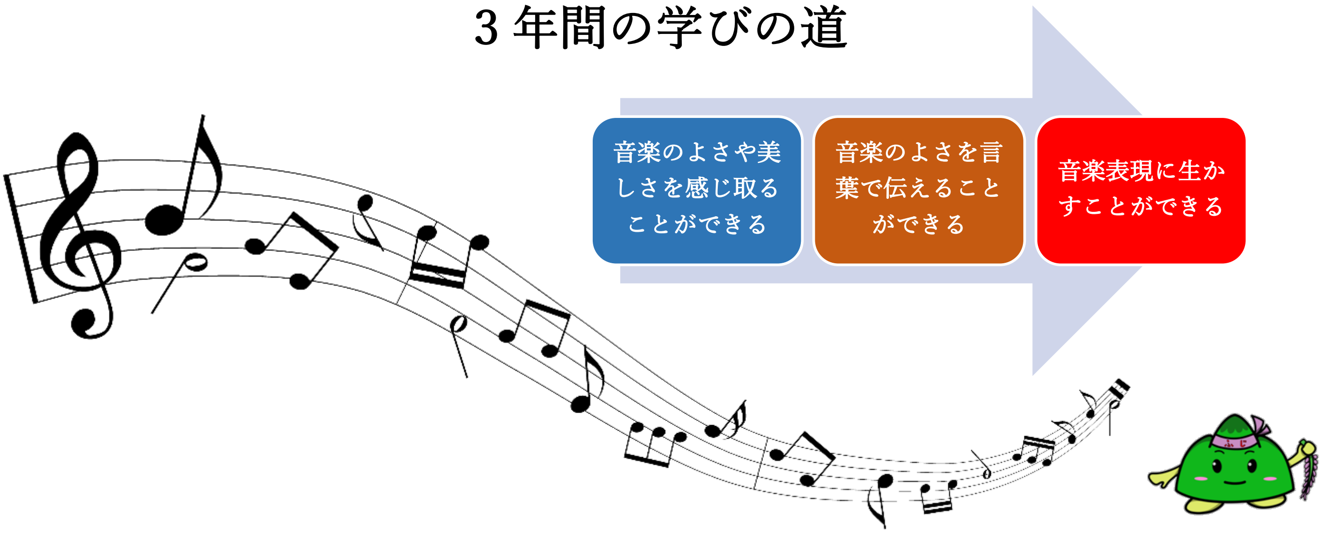
・教科書・ワーク・コーラスフェスティバル・ファイル・パソコン

【2　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

① J-POP、K-POP、演歌、クラシック、ジャズなど様々なジャンルの音楽を選り好みせず聴きましょう。

② 気に入った曲やアーティストの魅力を言葉で伝えられるようにしましょう。
（透明感のある声が好き、明るくて疾走感がある曲調が聞きやすいなど、具体的に説明できるとなお良いです）

3年間の学びの道



新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

２年生　学習の手引き

美術

主体的な学び → 対話的な学び → 深い学び

【１　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

① 忘れ物をしない。

準備をきちんとすることで制作への心構えができ、作品もよくなります。

② 自分で考え、方法を工夫して、失敗してもあきらめずに挑戦する。

教科書や先生の見本は標準的なものです。自分らしい工夫をして、よりよいものを追求しましょう。

③ 真剣にこつこつと最後まで作り終える。

楽しく熱心に制作するのと、ふざけたり勝手な私語をしたりするのは違います。

④ 制作は計画的に進め、期限までに完成させる。

提出期限を守らないと、評価を受けられません。

⑤ 道具は正しく使い、公共物は丁寧に扱い、必ず返却する。

⑥ 自分の作品を大切にし、他の人の作品を尊重する。

＊対象を少しずつ客観的に捉えられるようになろう。

＊用途に応じたデザインを考えよう。

【２　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

① 次回の制作のアイデアを考える。

② 前日までに必要な物ややっておかなくてはいけないことはなかったか、など確かめる。

③ 期限に間に合いそうにないときは、昼休みに進めるなど、先生に相談する。

④ 完成作品を持ち帰ったら、家に飾ろう。

⑤ 普段から身の回りの様々な物を、絵に描いたり立体造形にしたりするつもりで見てみる。

⑥ 美術関係のテレビ番組を見たり、美術館に行ってみたりしよう。

製作過程を知ろう！

宇部市の彫刻を見よう！

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

２年生　学習の手引き　保健体育

主体的な学び　→　対話的な学び　→　深い学び

【１　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

授業で大切にしてほしいこと。

① 授業に必要な学習用具をそろえ、見学や欠席することなく授業を受けよう。
② 授業の開始**３分前**には所定の場所に整列し、規律ある行動をとろう。
③ 用具の準備や片付けを積極的に行うなど、自己や仲間の**安全に配慮**した活動環境を整えよう。
④ 仲間と協力して**積極的**に学習に取り組み、技能や体力の向上に努めよう。
⑤ 自己の最善を尽くして運動をしよう。
⑥ 保健学習では、自他の健康の大切さに気づき、主体的に健康の保持増進に取り組もう。
⑦ 体育理論の学習では、合理的な**運動の実践**の仕方を学ぼう。
⑧ **２年生**の学習内容「体育分野（A 体つくり運動　B 器械運動　C 陸上競技　D 水泳　E 球技　F 武道　G ダンス　H 体育理論）　保健分野」

【２　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

家庭学習の仕方

①早寝、早起き、朝ごはんで、**規則正しい**生活習慣を身に付けよう。

②授業で学習したことから**自己の課題**を発見し、家庭で実践しよう。

③家庭でも主体的に運動に親しみ、健康の保持増進や体力の向上に努めよう。また、スポーツ観戦をし、調べたりすることで**運動の楽しさ**を味わおう。

④ 傷害や交通事故を防止するなど、**安全に配慮**した生活をしよう。

⑤学習課題を期限内に提出しよう。

新しい時代に柔軟に対応できる学力の育成【教育活動の重点】

2年生　学習の手引き

技術・家庭科

主体的な学び → 対話的な学び → 深い学び

【1　授業のポイント】　この学習内容は、この１時間でしか学べない！

技術・家庭科は、技術分野と家庭分野で週１回ずつ授業を行います。みなさんが、自立して生活するために必要な知識や技術を身に付け、よりよい生活になるように工夫し、創造していける力を養っていきましょう！！

①　学習内容

技術分野（変換の技術）【テーブルタップ製作】（情報技術）【プログラミングⅠ】
家庭分野（衣生活）【古着を活用した小物づくり】（住生活）【安心・安全な住まい】

②　授業で必要なものを忘れずに用意しよう

□教科書　□ファイル　□資料集　□技術・家庭科（家庭分野）ノート

③　授業で大切にしてほしいこと

☆技術分野

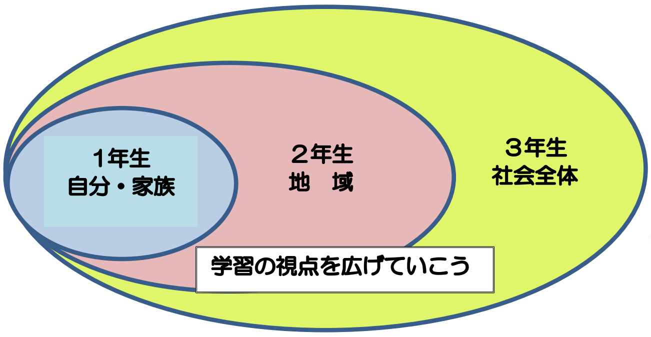
・教科書をよく読み、学習内容をプリントにまとめよう。
・道具や機械を使います。説明をよく聞き、ケガのないようにしよう。
・実習は、迅速、正確、ていねいに取り組もう。
・友達から、先生からアドバイスをもらおう。

☆家庭分野

・学習内容と自分の生活をつなげてみよう。
・チャレンジ精神をもってモノづくりに挑戦しよう。
・出された課題には、最後まで一所懸命に取り組もう。
友達の取り組みを参考にし、アドバイスをもらおう。

【2　家庭学習のポイント】　家での学習時間の充実を図ろう！

① 学習したことを生活に生かしていこう

② 学習したことを自学ノートにまとめていこう

③ 授業中に気になったこと、もっと調べてみたいと思ったことを家族や近所の人に聞いたり、図書館で調べたり、インターネットで検索してみよう